

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	精神看護学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担 当 教 員	濱崎 美文	実務経験と その関連資格	総合病院の精神科病棟で看護師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
精神医療と看護の歴史の変遷では、精神障害者に対して正しく理解されなかったことでゆがんだイメージを作り、間違った認識でとらえ、社会のなかに根拠のない偏見で苦しむ人々を生み出すこともあった。日本の中でメンタルヘルスの状況の悪化、精神保健に関わる問題を疾患の枠組みからだけでとらえるのではなく、人間の生の営みという視点から誰にでも起こり得る出来事としてとらえ、精神障害者について正しく理解することを学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
授業や演習への参加状況と受講後に課すレポートの課題提出状況(20%)、筆記試験(80%)で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学① 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学② 医学書院 系統看護学講座 学生のための精神看護学 医学書院						
《授業外における学習方法》						
授業終了時に示す課題を実施しておくこと。授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的に国家試験の問題に取り組んでおくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
こころの健康はすべての人に大きく深く関わります。興味を持って主体的に学んでください。自分たちは学生であり、学ぶ側であるという意識をもち、授業中の態度等に注意してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日本の精神障害者の現状と精神医療の特徴を説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、日本の精神医療の特徴についての課題にとりくむこと。	
		各コマにおける授業予定	精神医療の特徴			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	精神障害者の生きにくさを自分の言葉で表現できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、精神障害者の体験についての課題にとりくむこと	
		各コマにおける授業予定	精神障害者の体験と精神看護			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	精神の健康について自分の言葉で説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、精神の健康についてレポートをまとめること	
		各コマにおける授業予定	精神の健康 ストレスと健康の危機			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	リカバリー、レジリエンス、ストレングの考え方について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、精神科特有の考え方についての課題にとりくむこと	
		各コマにおける授業予定	回復を支える力「レジリエンス」			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	意識・認知・感情・学習を理解し、それらが障害された時の症状について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、意識・認知・感情・学習についての課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	人間の心の諸活動			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	各ライフサイクルに応じた発達課題と危機を説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、ライフサイクルにおける発達課題と危機についてのレポートをまとめること
		各コマにおける授業予定	ライフサイクルにおける危機		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	各ライフサイクルに応じた発達課題と危機を説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、ライフサイクルにおける発達課題と危機についてのレポートをまとめること
		各コマにおける授業予定	ライフサイクルにおける危機		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	各ライフサイクルに応じた発達課題と危機を説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、ライフサイクルにおける発達課題と危機についてのレポートをまとめること
		各コマにおける授業予定	ライフサイクルにおける危機		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	自我の防衛規制について身近な具体例を示し説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、自我の防衛規制についての課題にとりくむこと
		各コマにおける授業予定	精神力動理論、対象関係論		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループの特徴を学び、グループを看護にどのようにいかすかを説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、課題にとりくむこと
		各コマにおける授業予定	集団という関係の中の個人について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	看護の対象としての家族を学び、家族システムについて説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、課題にとりくむこと
		各コマにおける授業予定	集団という関係の中の個人について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	世界と日本における精神医学・精神医療の流れを説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、世界や日本における精神医療の流れについてレポートをまとめること
		各コマにおける授業予定	世界と日本における精神医療の流れ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科ではどのような治療が行われているか説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、精神科における治療に関する課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	精神科での治療		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者に関する法律について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、精神科における法律についての課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	精神障害と法制度		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	精神障害者の生きにくさに対して自分たちができることは何かを説明できる	教科書 AV機器他	精神障害者の生きにくさについてまとめ他者にわかるように発表することができる
		各コマにおける授業予定	精神障害者の生きにくさを学ぶ		